



## 2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月10日

上場会社名 日産化学株式会社 上場取引所 東  
コード番号 4021 URL <https://www.nissanchem.co.jp/>  
代表者(役職名) 取締役社長 (氏名) 八木 晋介  
問合せ先責任者(役職名) 専務理事財務部長 (氏名) 有田 信浩 (TEL) 03-4463-8401  
四半期報告書提出予定日 2023年11月13日 配当支払開始予定日 2023年12月4日  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	105,675	△3.5	24,094	△14.4	26,197	△18.1	19,497	△17.7
2023年3月期第2四半期	109,531	19.3	28,159	32.1	31,986	43.7	23,684	45.4

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 22,578百万円(△12.2%) 2023年3月期第2四半期 25,721百万円(86.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	139.55	—
2023年3月期第2四半期	167.74	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	292,114	225,876	76.1
2023年3月期	298,715	221,526	73.1

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 222,396百万円 2023年3月期 218,419百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	70.00	—	94.00	164.00
2024年3月期	—	70.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	94.00	164.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	227,500	△0.2	48,600	△7.0	51,300	△8.1	38,400	△6.5	275.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

業績予想の修正については、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」も合わせてご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 1社(社名) 日本燐酸株式会社、除外 1社(社名)

なお、日本燐酸株式会社は2023年7月3日付でNC東京ベイ株式会社に社名変更しております。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	139,800,000株	2023年3月期	141,300,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	326,631株	2023年3月期	1,029,072株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	139,713,151株	2023年3月期2Q	141,194,352株

※当社は、2019年7月30日の取締役会決議に基づき、「株式給付信託(BBT)」を導入しており、当該信託が保有する当社株式を期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式に含めております。期末自己株式数に含まれる当該自己株式数は、当第2四半期連結会計期間末において、144,000株です。また、期中平均株式数から控除した当該自己株式の期中平均株式数は、当第2四半期連結会計期間において、144,708株です。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

(決算説明資料の入手方法)

2023年11月10日(金)に、決算説明資料を当社ホームページに掲載いたします。また当日開催する機関投資家・アナリスト向け説明会の説明内容(音声、トランスクリプト)については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
(4) 利益配分に関する基本方針	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（2023年4月1日～2023年9月30日）の国内景気は、半導体不足の一時的な緩和を受けた自動車の輸出や円安を追い風とするインバウンド需要が増加基調を示しましたが、物価高騰を背景として個人消費を中心に国内需要が伸び悩みました。このような状況のもと、当社グループの事業につきましては、化学品セグメントは、基礎化学品、ファインケミカルともに減収となりました。機能性材料セグメントでは、ディスプレイ材料は堅調でしたが、半導体材料は減収となりました。農業化学品セグメントは、減収となりました。ヘルスケアセグメントは、「ファインテック」（課題解決型受託事業）が増収となりました。

この結果、当期間における業績は以下の通りとなり、売上高、各利益ともに前年同期及び5月に発表した業績予想を下回りました。

(単位：百万円、百万円未満切捨て)

	2023年3月期 第2四半期 (実績)	2024年3月期 第2四半期 (実績)	前年同期比 増減	2024年3月期 第2四半期 (業績予想)	業績予想比 増減
売上高	109,531	105,675	△3,855	108,600	△2,925
営業利益	28,159	24,094	△4,064	26,100	△2,006
経常利益	31,986	26,197	△5,788	26,400	△203
親会社株主に帰属する 四半期純利益	23,684	19,497	△4,187	19,700	△203

セグメント別概況は以下のとおりであります。

## 化学品セグメント

基礎化学品では、尿素・「アドブルー®\*」（高品位尿素水）や硝酸製品（金属溶解・表面処理等）が増収となりました。メラミン（接着剤等）は、構造改革に伴い昨年第3四半期に販売を終了した結果、減収となりました。ファインケミカルでは、環境化学品（プール・浄化槽用殺菌・消毒剤等）は堅調に推移しましたが、「テピック」（粉体塗料硬化剤、封止材材料等）は減収となりました。

この結果、当セグメントの売上高は178億74百万円（前年同期比18億78百万円減）、営業損失は86百万円（同11億47百万円減益）となりました。業績予想(注)比では、売上高、営業利益ともに13億円の下ぶれとなりました。

\* アドブルー®はドイツ自動車工業会（VDA）の登録商標です。

(注) 業績予想数値は2023年3月期決算説明資料(2023年5月15日発表)Part2 P21に記載

## 機能性材料セグメント

ディスプレイ材料では、「サンエバー」（液晶配向材用ポリイミド）が増収となりました。半導体材料は、半導体用反射防止コーティング材（ARC®）及び多層材料（OptiStack®）が顧客の稼働低調を受けて減収となりました。無機コロイドは、「スノーテックス」（電子材料用研磨剤、各種表面処理剤等）やオルガノシリカゾル・モノマーゾル（各種コート剤、樹脂添加剤）が減収となりました。

この結果、当セグメントの売上高は405億13百万円（前年同期比14億88百万円減）、営業利益は111億29百万円（同27億37百万円減）となりました。業績予想(注)比では、売上高は12億円の下ぶれ、営業利益は16億円の下ぶれとなりました。

\* ARC®, OptiStack®はBrewer Science, Inc. の登録商標です。

(注) 業績予想数値は2023年3月期決算説明資料(2023年5月15日発表)Part2 P21に記載

#### 農業化学品セグメント

フルララネル（動物用医薬品原薬）は増収となりました。国内向け農薬は、「グレーシア」（殺虫剤）は堅調に推移しましたが、「ラウンドアップ」（非選択性茎葉処理除草剤）が減収となりました。海外向け農薬は、「グレーシア」は伸長しましたが、「ライメイ」（殺菌剤）は減収となりました。

この結果、当セグメントの売上高は352億79百万円（前年同期比4億9百万円減）、営業利益は116億38百万円（同4億27百万円減）となりました。業績予想(注)比では、売上高は15億円の下ぶれ、営業利益は4億円の下ぶれとなりました。

（注）業績予想数値は2023年3月期決算説明資料(2023年5月15日発表)Part2 P21に記載

#### ヘルスケアセグメント

「リバロ」（高コレステロール血症治療薬）原薬は、国内、海外ともに減収となりました。「ファインテック」は、増収となりました。

この結果、当セグメントの売上高は35億46百万円（前年同期比2億98百万円増）、営業利益は18億5百万円（同3億48百万円増）となりました。業績予想(注)比では、売上高、営業利益ともに3億円の上ぶれとなりました。

（注）業績予想数値は2023年3月期決算説明資料(2023年5月15日発表)Part2 P21に記載

#### 卸売セグメント

当セグメントの売上高は487億93百万円（前年同期比11億42百万円増）、営業利益は17億82百万円（同1億69百万円減）となりました。業績予想(注)比では、売上高は1億円の上ぶれ、営業利益は3億円の上ぶれとなりました。

（注）業績予想数値は2023年3月期決算説明資料(2023年5月15日発表)Part2 P72、73に記載

#### その他のセグメント

当セグメントの売上高は122億65百万円（前年同期比1億80百万円減）、営業利益は1億58百万円（同57百万円増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

### （資産、負債及び純資産の状況）

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、売上債権、現預金が減少したことなどにより、前連結会計年度末比66億1百万円減の2,921億14百万円となりました。

負債は短期借入金が増加したことなどから、前連結会計年度末比109億50百万円減の662億38百万円となりました。

また、純資産は前連結会計年度末比43億49百万円増の2,258億76百万円となりました。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末比3.0ポイント増加し、76.1%となりました。

### （キャッシュ・フローの状況）

当第2四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益、減価償却費、運転資金の増減などから法人税等の支払額を控除した結果、360億26百万円の収入（前年同期は433億81百万円の収入）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、工場などの設備投資による支出などにより、84億86百万円の支出（前年同期は96億33百万円の支出）となりました。

また、財務活動によるキャッシュ・フローでは、借入金の返済、配当金の支払、自己株式の取得による支出などにより、362億32百万円の支出（前年同期は292億18百万円の支出）となりました。

現金及び現金同等物の四半期末残高は、換算差額の増加額2億15百万円を調整した結果、前連結会計年度末に比較して84億76百万円減少しており、211億71百万円（前年同期は439億9百万円）となりました。

## (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の業績予想に関しましては、第2四半期連結累計期間及び足元での需要予測をもとに、前回発表予想数値を以下の通り修正いたしました。第3四半期以降の為替については、1米ドル142円を前提としております。

2024年3月期 通期連結業績予想数値の修正 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(単位：億円、億円未満四捨五入)

	前回発表予想 (A)	今回発表予想 (B)	増減額 (B-A)	増減率 (%)	(ご参考) 前期実績
売上高	2,373	2,275	△98	△4.1%	2,281
営業利益	547	486	△61	△11.2%	523
経常利益	555	513	△42	△7.6%	558
親会社株主に帰属する 当期純利益	415	384	△31	△7.5%	411
1株当たり 当期純利益	297円61銭	275円42銭	△22円19銭	△7.5%	291円36銭

2024年3月期 通期セグメント別連結売上高及び営業利益予想数値の修正

(単位：億円、億円未満四捨五入)

	売上高		営業利益	
	前回発表予想	今回発表予想	前回発表予想	今回発表予想
化学品	413	386	32	8
機能性材料	875	845	265	233
農業化学品	842	840	236	233
ヘルスケア	60	59	23	26
卸売	1,053	1,009	35	33
その他	307	305	9	9
調整額	△1,177	△1,169	△53	△56
計	2,373	2,275	547	486

## (4)利益配分に関する基本方針

当社は、中長期的に事業収益を拡大し、財務体質を強化することで企業価値の向上に努め、株主の皆様への積極的な還元を図ってまいります。

なお、2022年4月に始動した中期経営計画「Vista2027」のStage Iでは、2022年度以降は配当性向を55%、総還元性向を75%とすることを目標としております。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	29,647	21,171
受取手形、売掛金及び契約資産	82,670	68,331
商品及び製品	46,950	53,854
仕掛品	18	211
原材料及び貯蔵品	17,703	19,723
未収入金	2,113	1,965
短期貸付金	3,088	814
その他	7,305	6,193
貸倒引当金	△44	△46
流動資産合計	189,454	172,219
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	72,520	78,563
減価償却累計額及び減損損失累計額	△46,567	△50,465
建物及び構築物（純額）	25,952	28,098
機械装置及び運搬具	151,653	164,066
減価償却累計額及び減損損失累計額	△136,861	△146,843
機械装置及び運搬具（純額）	14,792	17,222
工具、器具及び備品	42,153	43,102
減価償却累計額及び減損損失累計額	△38,379	△39,239
工具、器具及び備品（純額）	3,774	3,863
土地	8,817	9,067
リース資産	149	162
減価償却累計額	△10	△20
リース資産（純額）	139	142
建設仮勘定	11,176	17,457
有形固定資産合計	64,653	75,851
無形固定資産		
ソフトウェア	1,722	1,808
その他	9,813	9,506
無形固定資産合計	11,535	11,314
投資その他の資産		
投資有価証券	27,322	26,981
長期貸付金	0	50
繰延税金資産	531	460
退職給付に係る資産	2,140	2,193
その他	3,186	3,155
貸倒引当金	△110	△111
投資その他の資産合計	33,071	32,729
固定資産合計	109,260	119,894
資産合計	298,715	292,114

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19,942	19,821
短期借入金	25,327	10,314
1年内返済予定の長期借入金	624	571
未払法人税等	7,879	6,322
賞与引当金	2,413	2,507
事業構造改善引当金	418	388
その他	15,556	21,064
流動負債合計	72,161	60,988
固定負債		
長期借入金	1,338	1,079
繰延税金負債	98	566
関係会社事業損失引当金	626	572
役員株式給付引当金	256	245
退職給付に係る負債	377	419
その他	2,331	2,366
固定負債合計	5,027	5,249
負債合計	77,188	66,238
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,942	18,942
資本剰余金	13,613	13,613
利益剰余金	182,400	179,446
自己株式	△6,111	△1,823
株主資本合計	208,844	210,178
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,678	8,264
為替換算調整勘定	1,735	3,803
退職給付に係る調整累計額	159	149
その他の包括利益累計額合計	9,574	12,217
非支配株主持分	3,107	3,479
純資産合計	221,526	225,876
負債純資産合計	298,715	292,114



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	109,531	105,675
売上原価	54,896	54,136
売上総利益	54,634	51,539
販売費及び一般管理費	26,475	27,444
営業利益	28,159	24,094
営業外収益		
受取利息	105	83
受取配当金	341	354
持分法による投資利益	622	397
為替差益	3,020	1,879
その他	338	341
営業外収益合計	4,427	3,057
営業外費用		
支払利息	93	255
固定資産処分損	320	501
休止損	79	58
その他	106	139
営業外費用合計	600	953
経常利益	31,986	26,197
特別利益		
投資有価証券売却益	—	603
特別利益合計	—	603
特別損失		
特別損失合計	—	—
税金等調整前四半期純利益	31,986	26,801
法人税、住民税及び事業税	7,757	6,806
法人税等調整額	178	313
法人税等合計	7,935	7,119
四半期純利益	24,051	19,682
非支配株主に帰属する四半期純利益	367	184
親会社株主に帰属する四半期純利益	23,684	19,497

## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	24,051	19,682
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	365	586
為替換算調整勘定	944	2,321
退職給付に係る調整額	358	△10
持分法適用会社に対する持分相当額	0	△0
その他の包括利益合計	1,669	2,896
四半期包括利益	25,721	22,578
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	25,213	22,140
非支配株主に係る四半期包括利益	507	437

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	31,986	26,801
減価償却費	5,071	5,829
のれん償却額	50	50
受取利息及び受取配当金	△446	△438
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△603
支払利息	93	251
固定資産処分損益 (△は益)	320	501
売上債権の増減額 (△は増加)	19,345	15,324
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△6,530	△8,170
仕入債務の増減額 (△は減少)	△613	△830
その他	1,646	4,817
小計	50,925	43,533
利息及び配当金の受取額	1,023	1,315
利息の支払額	△93	△253
法人税等の支払額	△8,473	△8,568
営業活動によるキャッシュ・フロー	43,381	36,026
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の取得による支出	△483	△67
投資有価証券の売却による収入	0	788
子会社株式の取得による支出	△25	△10
有形固定資産の取得による支出	△8,403	△10,385
有形固定資産の除却による支出	△304	△468
無形固定資産の取得による支出	△593	△608
短期貸付金の純増減額 (△は増加)	230	2,309
長期前払費用の取得による支出	△49	△110
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	—	93
その他	△3	△27
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,633	△8,486
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△13,623	△17,720
長期借入金の返済による支出	△276	△312
配当金の支払額	△10,208	△13,199
非支配株主への配当金の支払額	△105	—
自己株式の取得による支出	△5,001	△5,004
その他	△4	4
財務活動によるキャッシュ・フロー	△29,218	△36,232
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,605	215
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	6,134	△8,476
現金及び現金同等物の期首残高	34,658	29,647
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	3,116	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	43,909	21,171

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2019年7月30日の取締役会にて決議された「株式給付信託(BBT)」において、2023年4月25日付で対象者へ7,600株の株式給付を行いました。この結果、当第2四半期連結累計期間において、自己株式が36百万円減少しております。また、当社は、2023年4月28日の取締役会決議に基づき、2023年5月12日付で700,000株の自己株式の消却を行いました。加えて、2023年7月28日の取締役会決議に基づき、2023年8月10日付で800,000株の自己株式の消却を行いました。この結果、当第2四半期連結累計期間において、利益剰余金が9,251百万円、自己株式が9,251百万円減少しております。

また、2023年5月15日の取締役会決議に基づき、805,300株の自己株式の取得を行いました。この結果、当第2四半期連結累計期間において、自己株式が4,999百万円増加しております。

(セグメント情報等)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

1) 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント							調整額 (注)2	四半期連 結損益計 算書計上 額
	化学品 事業	機能性 材料事業	農業 化学品 事業	ヘルス ケア 事業	卸売事業	その他の 事業	計		
売上高									
(1)外部顧客に対する 売上高(注)1	13,731	33,960	31,183	3,248	36,522	5,251	123,896	△14,365	109,531
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	6,022	8,041	4,505	—	11,128	7,194	36,892	△36,892	—
計	19,753	42,001	35,688	3,248	47,650	12,445	160,788	△51,257	109,531
セグメント利益又は セグメント損失(△) (営業利益又は営業損失)	1,061	13,867	12,066	1,457	1,951	100	30,504	△2,345	28,159

(注) 1. 報告セグメントの外部顧客に対する売上高は、代理人取引となる売上高についても総額で算定しております。

代理人取引となる売上高を純額とするための調整は、調整額に含めております。

2. 調整額は以下のとおりです。

(1)外部顧客に対する売上高の調整額△14,365百万円には、代理人取引消去△14,378百万円と、各報告セグメントに帰属していない売上高13百万円が含まれております。

(2)セグメント利益の調整額△2,345百万円には、セグメント間取引消去287百万円、各報告セグメントに帰属していない売上高14百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用等△2,647百万円が含まれております。全社費用等は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2) 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント							調整額 (注)2	四半期連 結損益計 算書計上 額
	化学品 事業	機能性 材料事業	農業 化学品 事業	ヘルス ケア 事業	卸売事業	その他の 事業	計		
売上高									
(1)外部顧客に対する 売上高(注)1	11,896	32,855	29,528	3,489	36,617	4,701	119,089	△13,413	105,675
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,978	7,657	5,750	57	12,175	7,563	39,182	△39,182	—
計	17,874	40,513	35,279	3,546	48,793	12,265	158,272	△52,596	105,675
セグメント利益又は セグメント損失(△) (営業利益又は営業損失)	△86	11,129	11,638	1,805	1,782	158	26,427	△2,332	24,094

(注) 1. 報告セグメントの外部顧客に対する売上高は、代理人取引となる売上高についても総額で算定しております。

代理人取引となる売上高を純額とするための調整は、調整額に含めております。

2. 調整額は以下のとおりです。

(1)外部顧客に対する売上高の調整額△13,413百万円には、代理人取引消去△13,424百万円と、各報告セグメントに帰属していない売上高10百万円が含まれております。

(2)セグメント利益の調整額△2,332百万円には、セグメント間取引消去402百万円、各報告セグメントに帰属していない売上高11百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用等△2,746百万円が含まれております。全社費用等は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。